

令和2年度 第56回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

バドミントン競技実施要項

- 1 主催 近畿高等学校体育連盟 奈良県教育委員会
- 2 後援 和歌山県教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会
京都府教育委員会 滋賀県教育委員会
奈良県高等学校定時制通信制教育振興会
田原本町教育委員会 奈良県バドミントン協会
- 3 主管 奈良県高等学校体育連盟
- 4 期日 令和2年11月3日(火・祝)
- 5 会場 田原本町中央体育館
〒636-0241 磯城郡田原本町平田46番地 TEL 0744-33-5882
- 6 競技種目
(1) 団体 男子・女子
(2) 個人 男子・女子 (シングルスのみ)
- 7 競技日程
(1) 代表者会議 9時05分 (参加状況・線種変更等の確認)
(1) 開始式 9時30分 (競技服装で9時20分に集合完了)
(2) 競技開始 10時00分 (団体戦を先に行った後に個人戦を行なう)
(3) 閉会式 17時00分 (予定)
- 8 競技規則
現行(公財)日本バドミントン協会 競技規則及び、大会運営規程、公認審判規程に準じて行なう。
- 9 競技方法
(1) 団体戦
ア 男女ともトーナメント方式による学校対抗(府県選抜チームを含む)とし、3位決定戦は行なわない。
イ ダブルス1組、シングルス2組で行ない、試合順序は、次のとおりとする。

順 序	1	2	3
	D	S1	S2

※注：DとS1およびS1とS2は兼ねることができない。

- ウ すべての試合について21点ラリーポイント制3ゲームとし、2ゲーム先取にて勝者とする。ただし、初回戦の場合は、勝敗が決定しても全ての試合を行なう。この際、登録メンバー内にて、S2のメンバーを変更することができる。
- エ ダブルス(D)と第1シングルス(S1)の試合を同時に開始する場合がある。原則として、準決勝・決勝は同時に開始する。

(2) 個人戦

- ア 男女ともシングルス戦を行なう。
- イ トーナメント方式とし、3位決定戦は行なわない。
- ウ 21点ラリーポイント制とし、2ゲーム先取にて勝者とする。

(3) その他

- ア シャトルは、財団法人日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトルを使用する。
- イ 主審・線審は、奈良県が担当する。
- ウ 各ゲームとも、一方が11点の時点で60秒以内、ゲーム間は120秒以内のインターバルをとることができる。
- エ 同じ選手が続けて試合をする場合は、試合と試合の間は10分の休憩を設定する。
- オ 試合のコール後、5分以内にコートインしない場合は棄権と見なす。
- カ 試合中の水分補給については、主審の認める限りにおいて可能である。ただし、蓋付容器の限定とする。
- キ コーチ席及びベンチについて
 - (a) 団体戦、個人戦ともに、競技規則書 公認審判規程 第3条「主審への助言」第5項(6)「コート外からのアドバイス」②③にあるコーチ席を各2つ設ける。なお、コーチ席は自チーム選手のコートサイド後方またはバックバウンダリーライン後方に位置するものとし、選手がチェンジ・エンズをする際には、選手同様に移動するものとする。
 - (b) 団体戦ではさらにベンチを設ける。ベンチ入りできるのは、出場登録選手に加え監督など1名とする。ただし、混成(府県選抜)チームにおいては、各校につき監督など1名のベンチ入りを認める。ベンチはチェンジ・エンズの際に移動しない。
 - (c) アリーナに降りるときは必ずスポーツシューズを着用する。

10 参加資格

- (1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。
- (2) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選抜または選考されたチームおよび選手であること。
- (3) あらかじめ健康診断を受けた上で、在学する学校長の承認を得ておくこと。
- (4) 参加申し込み後、選手変更がある場合は、できるだけ速やかに事務局あてに変更届を提出すること。大会当日に出場不能選手が発生した場合は、開始式前の代表者会議にて対策を協議する。

11 参加制限

(1) 団体戦

- ア 男女とも出場数は、各府県2校（チーム）以内とする。2チームの出場ができない府県が存在する場合は、開催府県で補充することができる。また、開催府県で補充できない場合は、次期開催府県の順序にて補充する。
- イ 学校単位でチーム編成ができない場合は、混成（府県選抜）チームでの出場を認める。その場合、1校から2名以内の選手で編成しなければならない。
- ウ 男女ともチーム編成は、監督などに加え、選手5名以内とする。但し、監督は、当該校引率責任者を兼ねた教員が務めるものとする。

(2) 個人戦

- ア 男女とも個人出場数は各府県2名までとする。
- イ 監督は1名とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員が務めるものとする。

(3) 出場回数は4回（但し、3年制に在学する生徒は3回）までとする。

(4) 競技服装

- ア 上・下衣とも白色で無地なものか、公益財団法人日本バドミントン協会検定審査合格品であること。または、各府県で定めたもの。
 - イ ソックスは白色とする。インナーウェア及びスパッツを着用する場合は、白色若しくは黒色の単色のみ認めるが、長さについては見えないものとする。
 - ウ 右図のようなゼッケンを、上着背面中央に、四隅を固定し装着すること。
大きさは、縦15cm、横30cm程度、台地は白色、
文字は黒色または濃紺色とし、学校名、及び府県名を
仮名・漢字で明記すること。なお、右図に準ずるプリ
ントにて代用しても構わないが、その際、文字が明確
に判読できるよう配慮すること。
- | |
|-----|
| 学校名 |
| 府県名 |
- エ 特別な配慮を要する場合は事前に各府県代表者に伝え、当日の代表者会議で協議の上、認められた場合は上記の限りではない。なお、突発的な場合は大会本部（審判委員）に直接申し出、本部および対戦相手の理解が得られたときも上記の限りではない。

12 参加申込

(1) 申込書類

- ア 大会参加申込書
団体戦に於いて混成（選抜）チームで出場する場合は、混成（選抜）総括参加申込書と各校にて作成する団体戦参加申込書を併せて提出すること。
- イ 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー
- ウ 府県予選会成績一覧表（男女別各1部）・・・様式は各府県に委ね、府県代表者が提出する。

(2) 申込方法

- ア 所定の様式により、申込先（競技事務局）へ郵送すること。なお、申込書類（ア）の大会参加申込書データを申し込み先へメールで送信すること。
- イ 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

(3) 申込先

第56回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
バドミントン奈良大会事務局 加藤 良之
〒632-8585 奈良県天理市杣之内町1260
天理高等学校第二部 内
TEL 0743-63-8922 FAX 0743-63-7400
メール soreka@tenri-h.ed.jp

(4) 申込期限 令和2年10月2日(金) 18時 必着

13 参加料

(1) 参加料 団体 1チーム 4,000円
個人 1人 500円

(2) 納入方法

- ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。なお、振り込み手数料については各校各府県負担とする。
- イ 振り込みの際、振り込み依頼人名の前に府県名校名(チーム名)を必ず明記すること。
例：ナラ テンリコウコウダイニブ カトウヨシユキ

ウ 振替口座

銀行名 南都銀行中央市場支店 175
口座番号 普通 2038839
口座名義 なら きんぎょていつうたいかい 奈良近畿定通大会 じむきょく 事務局 いぬい 乾 じゅんき 順紀

14 表彰

- (1) 男女とも団体優勝校(チーム)に楯(ただし、持ち回り)と賞状を、準優勝・3位の入賞校に賞状を授与する。なお、混成(選抜)チームには、学校毎に賞状を授与する。
- (2) 男女とも個人3位までの入賞者には賞状を授与する。

15 宿泊・弁当

今大会では斡旋しない。

16 組み合わせ

令和2年6月12日(金)に行なわれる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行なう。男女ともシードは、前年度大会成績により3位までの府県とする。

17 諸会議

代表者会議 令和2年11月3日(火祝) 9時05分

18 連絡事項

- (1) プログラムの配布は、役員（引率）・選手に1部とする。
- (2) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者側にて行なうが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。
- (4) 貴重品等は、各参加校で管理すること。
- (5) 競技場周辺には、飲食店が少ないので、ご留意願います。
- (6) 午前6時段階で、開催市町村・出場府県市町村（開催市町村に宿泊していない場合）に気象警報「特別警報、大雨・暴風・洪水警報」等が発令された場合は、奈良県の定通バドミントン専門部より各府県定通バドミントン専門部に大会中止の連絡を行う。（出場府県市町村の一部に上記の気象警報等が発令されていても、多数の府県のチーム・学校が参加できる状況にあれば、基本的には大会を実施する方向である。）ただし、大会実施中の中断及び中止については、各府県定通バドミントン専門部委員長と協議の上、天候の状況を判断し、決定する。なお、大会の延期はしない。
- (7) 全国瞬時警報システム（Jアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、競技等の実施状況に関わらず、行政や施設管理者、大会運営者等からの指示に従って、速やかに避難行動をとり、安全が確認されるまで避難場所で待機すること。なお、競技を中断した場合の再開方法等は、各府県定通バドミントン専門部委員長と協議の上、判断し、決定する。なお、大会の延期はしない。
- (8) 問合せ先「12 参加申込（3）申込先」に同じ。

19 その他

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。